



# みんなでスポーツ

No.48 令和8年3月

■発行/酒田市スポーツ推進委員会 ■編集/同総務企画部会  
■責任者/会長 堀 俊一(問合せ:事務局43-6651)



▲手話から生まれたサインエールに挑戦(第12回研究協議会)



▲ボッチャのルールを確認(会員研修会)



▲家族でモルック体験(ミライニDEそとあそび)



▲フロアカーリングを体験(飛鳥地区のスポーツ振興事業)

## 会長あいさつ



酒田市スポーツ推進委員会

会長 堀 俊一

市民の皆様には、日頃から酒田市スポーツ推進委員会の活動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は「東京2025デフリンピック」が開催され、本市出身選手が世界の舞台で躍動しました。本会としては、昨年9月に市スポーツ振興会と共に壮行会を開催し、選手を激励しました。また、今年2月には選手と市障がい者福祉会の方を迎え、本市の障がい者スポーツの現状を知り、共生社会の実現に向けた最初の一步を考える研究協議会を行いました(4ページ参照)。さらに、新たな取り組みとして「酒田市子どもまつり」に参加しました。延べ300人を超える市民の皆様にも参加し、ボッチャを体験していただき、子どもたちに負けじと大人も本気になって楽しんでる姿が印象的でした。

このようにアクティブに活動したことが評価され、令和6年度のスポーツ庁主催「第4回Good Good Good Award」自治体部門優秀賞に引き続き、令和7年度も同アワードの奨励賞を受賞しました。

酒田市では昨年度、スポーツ推進計画の見直しを行い、これまでスポーツに関わってこなかった人からも、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「しる」機会に参加してもらった重要性が盛り込まれました。我々スポーツ推進委員は新たなスポーツとの出会いのきっかけづくりに取り組みと同時に、誰もが参加しやすいスポーツイベントを開催するため引き続き研修への参加を通して資質向上に努めてまいりたいと思います。

年齢や性別、障がいの有無に関係なく、誰もが気軽にスポーツを楽しめるまちを市民の皆様と一緒に作り上げていきたいと思いますので、今後とも本会の活動にご協力いただきますようお願いいたします。

「スポーツ推進委員会の活動内容をもっと知りたい!」そう思った方は、スポーツ推進委員会のホームページをご覧ください(下記二次元コードから)。



# 地区紹介

## 港 南

誰もが参加しやすく  
楽しめる活動を目指して

港南地区スポーツ推進委員 尾形 律香

当地区の活動は主に2つです。1つ目は、6月の第1日曜日に亀ヶ崎スポーツ振興会と合同で行う、亀ヶ崎学区自治会親善大運動会です。少子化の影響で自治会の合同チームが増えています。地区の垣根を超えた一大イベントで令和7年度は12チームが参加しました。参加者の負担を考慮し午前中に終了する内容に変えつつ、皆が楽しみながら交流できるような工夫を凝らして準備をしましたが、残念ながら令和6年度7年度と2年続けて雨天中止となりました。今後は雨天でも開催できるように内容を検討することが必要だと思いました。

2つ目はモルック大会です。令和7年度で3回目を迎えた本大会は、港南コミセンで開催され、全14チームが参加しました。初心者の方が多数でしたが、競技をしながらルールを覚え、また、子どもたちの参加もあり和気あいあいとした雰囲気です。楽しむことができて良かったです。今後も皆が参加しやすく楽しめる活動を目指して、色々工夫していきたいと思っています。



▲幅広い世代が参加(モルック大会)

## 広 野

明るく健康的な地域づくり

広野地区スポーツ推進委員 粕谷 清人

当地区は6月の地区市民運動会を皮切りに、9月のソフトボール大会、2月の冬季スポーツ大会(モルック、ラージボール卓球)を開催しています。地区運動会には様々な意見もありますが、第70回を目前に控えているので、地域の方々との意見交換を行って競技内容の見直しを図り、試行錯誤を重ねながら続けて行きたいと考えています。その他の地域事業としては、高齢者の方々を対象に毎月1回開催される健康事業があります。輪投げ、モルック、カローリングを取り入れ、時には広野小学校の児童を交えて歓喜高まるゲームを楽しんでもらっています。参加者の皆さんにとって、体力の維持と元気を取り戻せる有意義な時間となっています。

現状では、児童数の減少等により存続が危ぶまれているスポーツ行事もあります。今後は先を見据え、今の時代にあった事業への取り組みを進めながら、健康寿命の向上と明るく健康的な地域づくりを目指していきたいと考えています。



▲冬も体を動かして健康に(冬季スポーツ大会)

## 本 楯

本楯地区の活動について

本楯地区スポーツ推進委員 仲川 徳和

当地区の活動は3月の総会から始まり、5月のスタッフ合同会議を経て6月第1日曜日に地区運動会を開催しています。種目は、昨年度は保育園児のお遊戯や小学生の100m走、輪投げリレー、ボール運びリレー等を行いました。

7月には、八森パークゴルフ場にてフレッシュパークゴルフ大会を開催し、10月は「オータムウォーキング大会」を、5キロと8キロの2コースで開催しました。5キロコースはコミセンから城輪神社へ行き参拝してから折り返し、8キロコースは刈屋の土手の上を通り三ツ橋の公園(旧分校跡)で休憩後折り返して帰ってきます。終了後はおにぎりや芋煮をふるまい、お土産で刈屋梨を配りました。

2月には、冬季親善スポーツ大会としてモルックを行いました。マルシェも同時開催し、競技以外にも楽しんでもらえるよう工夫しています。今後も地域の皆さんに参加して頂けるよう広く声掛けをしていき、親子や地域の方々のコミュニケーションのきっかけになればと思います。



▲秋晴れの中を楽しく歩く(オータムウォーキング大会)

## 7月第1日曜日はスポーツの日！ 酒田市スポーツフェスティバル2025

令和7年7月6日(日)、INPEX<sup>インベックス</sup>酒田アリーナと東北エプソン飯森山グラウンドを会場に、「酒田市スポーツフェスティバル2025」が開催されました。今回で2回目を迎える本イベントですが、大会種目と体験会種目合わせて延べ1,000人を超える市民の皆様に参加いただき、盛況のうちに終了しました。新種目として、子ども向けの運動遊び教室やスポーツ鬼ごっこ、酒田方言大判かるた、防災ブースを設けました。



▲新聞でスリッパ製作(防災ブース)



▲アスレチックを楽しむ子どもたち(運動あそび教室)



▲参加者は150人超え(モルック大会)

区分	モルック大会	カローリング大会	
地区対抗	優勝	黒森	亀ヶ崎
	準優勝	亀ヶ崎	十坂
	第3位	松陵	東平田
交流対抗	優勝	武投会	浜中B
	準優勝	叩き上げマッスル	本楯京屋B
	第3位	チームGY	東山A

## 初心者も上級者も共に楽しむ 第4回酒田市モルック大会



▲一投に集中!

### チャンピオンリーグ成績

優勝	千石町モルック部
準優勝	松陵
第3位	くろもりん

### 酒田市モルック大会オリジナル! 酒田杉のモルックトロフィー



チャンピオンリーグで入賞したチームには、酒田杉を使ったトロフィーを贈呈しました。

▲加藤木工に製作を依頼

令和7年9月14日(日)に、DENKI<sup>デンキ</sup>TEKKO<sup>テック</sup>グラウンド(光ヶ丘多目的グラウンド)で「第4回酒田市モルック大会」を開催しました。令和4年度から酒田米菓(株)と共同で開催している本大会ですが、今回は初の屋外開催となりました。勝敗にこだわって参加したい方向けの「チャンピオンリーグ」と、勝敗よりもゲームを楽しみたい方向けの「エンジョイリーグ」の2部門を設け、計30チーム100人を超える市民の皆様に参加いただき、熱い戦いが繰り広げられました。

## いつでも・どこでも・誰でも! ニュースポーツ体験会を開催



▲書架間でニュースポーツ体験(ミライニ)



▲ボッチャを初体験(子どもまつり)

本会では、毎月1回ミライニ図書館内でモルックとボッチャの体験会を行っています。令和7年10月にはミライニ主催の外遊びイベントに参加し、令和8年1月には「酒田日本海寒鰯まつり」のミライニ会場での催し物の一つとして実施しました。親子対決はもちろん、兄弟姉妹や友達同士、時には初対面の方向士での対決で盛り上がっていました。令和7年度の新たな取り組みとして、5月5日に日和山公園内で開催された「酒田市子どもまつり」に初参加しましたが、開始から数分で行列ができるほど大盛況でした。

## 第12回酒田市スポーツ推進委員会研究協議会を開催 「スポーツを通して考える共生社会の実現」

2月28日(土)、ル・ポットフーを会場に研究協議会を開催しました。今回は「東京2025デフリンピック」で躍動した本市出身の齋藤京香選手(水泳)、齋藤心温選手(サッカー)、齋藤丞選手(陸上)と、市障がい者福祉会の眞田省子さん、早坂広由喜さんを迎え、赤坂教育長のコーディネートのもと、「スポーツを通して考える共生社会の実現」をテーマにそれぞれの立場からの考えを発表していただきました。



▲パネリストそれぞれが考える共生社会

研究会ではこれまでも自主研修を通じて共生社会について考えてきました。昨年11月に開催された「東京2025デフリンピック」の大会ビジョンの一つに「誰もが個性を活かし力を発揮できる、共生社会の実現」があります。大会開催を契機に、本市の障がい者スポーツの現状を知り、共生社会とはどんな社会なのか、実現に向けて私たちはどんな行動をすべきなのか、市民の皆様とともに考えを深めることがこの研究協議会のねらいです。

研究会を経て、本会ではまず障がいについて知ることをはじめの一步とし、障がいの有無に関わらず共にスポーツを楽しめるような仕組みを整えるなど、次のステップに進みたいと考えています。

◆研究協議会の内容について、詳しくはこちらをご覧ください。



### 令和7年度 各種表彰

- 庄内地区スポーツ推進委員協議会功労者表彰  
**赤塚 正 (琢成)**
- 山形県スポーツ推進委員協議会表彰  
**高橋 幸一 (松陵)**  
**三浦 幸治 (泉)**  
**阿部 喜久 (新堀)**
- 東北地区スポーツ推進委員功労者表彰  
**土井 昭仁 (琢成)**  
**山崎 厚 (富士見)**  
**高橋 勝男 (浜中)**

### 東北地区スポーツ推進委員功労者表彰を受賞して

浜中地区スポーツ推進委員 高橋 勝男

この度は、令和7年度東北地区スポーツ推進委員功労者表彰を賜り、誠に光栄に存じます。受賞できたのは、決して私一人の力によるものではなく、共に活動した仲間、ご支援いただいた行政、そして最も近くで支えてくれた家族の力があつたからこそだと思っています。皆さまに感謝の思いでいっぱいです。私の推進委員としての活動は、体育指導員からスポーツ推進委員へと名称が変更された頃から始まりました。以後、地域スポーツ振興の推進役としての役割を果たすため、



ニュースポーツの普及や健康体操など、様々な活動を行ってきました。長年活動してきた中で、スポーツは、世代や立場を超えて人と人を繋ぎ、地域に活力をもたらすものだと感じています。今後も、地域の健康と絆づくりに貢献したいと思います。

### 令和8年度 各種スポーツ行事 等スケジュール (予定)

※市関連大会等掲載  
※その他各競技大会は、市HP掲載『R8年度市内主要スポーツ大会一覧』を参照してください。

- 4月27日(月) 第70回山形県縦断駅伝競走大会【～29日(水・祝)】
- 5月各週 第80回酒田市スポーツ大会(開催日程・会場は競技ごと)
- 7月5日(日) 酒田市スポーツフェスティバル2026(INPEX酒田アリーナ)
- 10月18日(日) 第15回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会
- 11月15日(日) ヤマザワカップ第42回山形県女子駅伝競走大会